

科目名	長期インターンシップ (機械システム工学コース)		英文表記	Long Term Internship		22年6月5日	
教員名:【機械システム】眞喜志治, 政木清孝						修正	
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
創造システム工学専攻科	1又は2年	選択	履修	4単位	実習	通年	
目 標	実際の現場で長期にわたって業務を体験することで、実践的な技術を理解する。 社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につける。 共同研究や受託研究を通して、研究開発の意義を学び、遂行することができる。						
高 専 目 標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	機械システム工学	
					JABEE プログラム教育目標	A-1,A-3,A-4,B-1,B-2,B-3, C-1,C-2,C-3	
授 業 概 要、 方 針、 履 修 上 の 注 意	<ol style="list-style-type: none"> <li>履修を希望する学生は、各コース科目担当教員の指導を受け、授業計画に基づいて、インターンシップを実施する。</li> <li>実際の現場で長期にわたって業務を体験することで、実践的な技術を理解する。</li> <li>長期間にわたる実務経験を通して、職業意識を向上させ、実社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につける。</li> <li>学校教育と就業体験の結合により、より高い職業意識を育成し、自主性・創造性溢れる専門性高い人材生成を目指す。</li> <li>習得した専門知識を生かし、学外における実務研修により、実社会で必要な要素・能力（企画力、計画性、実行力、労働・契約の意義、コミュニケーション能力、情報管理など）を実践レベルで身につける。</li> </ol>						
評 価 方 法	<ol style="list-style-type: none"> <li>インターンシップ先企業からの評価書および各学生の製作するインターンシップ報告書を各100点満点で評価し、評価書50%・報告書50%、合計点が60%以上で合と評価する。</li> <li>合否の判定は各コースの科目担当教員が行う。</li> </ol>						
教科書・教材	教員作成資料、企業作成資料						
参 考 図 書							
<b>授 業 計 画</b>							
授 業 項 目	時 間	授 業 内 容					
1. 講義内容説明・ガイダンス	1	インターンシップの意義と講義の進め方についてガイダンスする。					
2. インターンシップ先企業研究	9	企業調査、マッチング					
3. インターンシップ	160	約1カ月間程度企業研修を実施する					
4. 成果報告まとめ	10	インターンシップ報告資料を作成し、提出する。					
学年末試験		試験は実施しない					
学習時間合計	180	実時間	180				
学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など） 企業調査、報告書作成（20時間）を含め、180時間以上とする。							